

岩手県技術士会 部会活動報告

活動名	平成23年度 森林水産部会 総会・研修会	(CPD 番号 23-22)
主催	岩手県技術士会 森林・水産部会	
日時	平成24年3月10日(土) 15:00 ~ 17:30	
場所	岩手県盛岡市大沢河原 岩手労働福祉会館	
参加人数等	16人	

活動内容

1. 平成23年度 森林・水産部会 総会

1.1 平成23年度活動報告

平成23年度の活動内容を事務局より説明を行いました。

1.2 平成23年度会計報告

平成23年度の活動により発生した費用、およびその収支について事務局より説明を行い、会員からの承認を得ました。

1.3 話題提供

技術士会の公益社団法人化による地域組織設置に関する岩手県技術士会の動向について、小原部会長より説明があり、それに対する質疑応答が行われました。



2. 研修会 講演会：「国道45号線における震災時の初期啓開作業」

2.1 研修内容

刈屋建設(株)向田社長、上野裕矢総括次長を講師として招き「国道45号線における震災時の初期啓開作業」という題目で講演会を行いました。3.11東日本大震災による津波被害直後からの国道における動線確保作業について、作業実施状況の紹介、作業における問題点、今後の展望等が講師より説明されました。講演後、質疑応答の時間を設け、講演内容に対する質問等、活発な意見交換がなされました。



2.2 感想

講師の上野さんが実際に被災直後の現場で作業指揮を執られたこともあって、凄惨な現場における貴重な経験談を拝聴することができました。まだ、要救助者やご遺体が存在している中での作業の困難さ、作業重機の燃料、食事の確保の困難さなど、通常の土木作業からは想像出来ない数多くの困難の中での作業であった事を聞き、震災からちょうど1年を経た今、震災による被害の大きさを改めて痛感いたしました。